

鹿児島県漁海況週報

平成25年1月17日発行(1月10日～1月16日)
 第2489報【旧暦:11月29日～12月5日/月齢27.8～4.3/潮汐:大潮～中潮】



鹿児島県水産技術開発センター
 〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
 TEL: 0993-27-9212, FAX: 0993-27-9218
 HP: <http://kagoshima.suigi.jp/>

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、1月15日現在、平瀬の北5.2マイル付近にある。

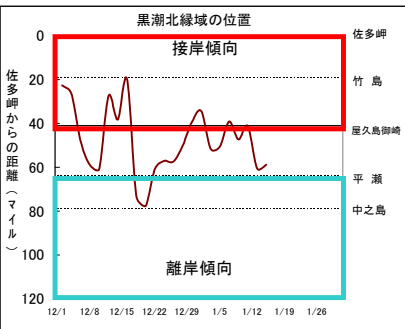
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、1月15日現在、63マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、佐多岬、与論で0.1～0.5℃昇温し、その他の海域で0.1～1.4℃降温した。

平年比較では、与路島で“かなり高め”、与論で“やや高め”、佐多岬、甌海峡で“平年並”、黒潮流域で“かなり低め”、その他の海域で“やや低め”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	21.4	-0.6	-1.2	かなり低め
鹿児島	16.3	-0.3	-0.9	やや低め
佐多岬	18.7	+0.5	+0.0	平年並
竹島	19.5	-1.4	-0.7	やや低め
屋久島御崎	21.4	-0.6	-1.0	やや低め
中之島	21.4	-0.6	-0.7	やや低め
笠利崎	21.1	-0.3	-0.5	やや低め
与路島	22.5	-0.1	+0.8	かなり高め
与論	22.3	+0.1	+0.3	やや高め
甌海峡	17.9	-0.3	+0.8	平年並

鹿児島～那覇定期客船観測は1/15～16
 串木野～甌定期客船観測は1/16

【漁況】

○定置網

甌島海域では、クロマグロ(12～13kg)が40～90尾/日、ウスバハギ(1.5～2.0kg)が90～100kg/日の入網。西薩南部海域では、クロマグロ(2～3kg)が10尾/日、サワラ(0.6～1.6kg)が300kg/日の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、クロマグロ(3～11kg)が多い日で100尾の入網。大隅半島東部海域では、週計で39統がチウオ、サハ類中、マヅ小主体に9トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でチウオ、ニベ類、クロダイ主体に1.3トンの入網。種子島海域では、クロマグロ(10kg)が3尾/日、キハダ(2～3kg)が15尾/日、カスサワラ(10kg)が5尾/日の入網。

○キビナゴ刺網

甌島海域では、2～12箱/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、3～4箱/隻・日の漁。種子島海域では、多い船で10箱/日の漁。

○ブリ銅付け

鹿児島湾口部薩摩半島側では、3～9kgサイズを15～40尾/統・日の漁。大隅半島南部海域では、4kgサイズを100～120尾/統・日の漁。

(まき網、樽受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

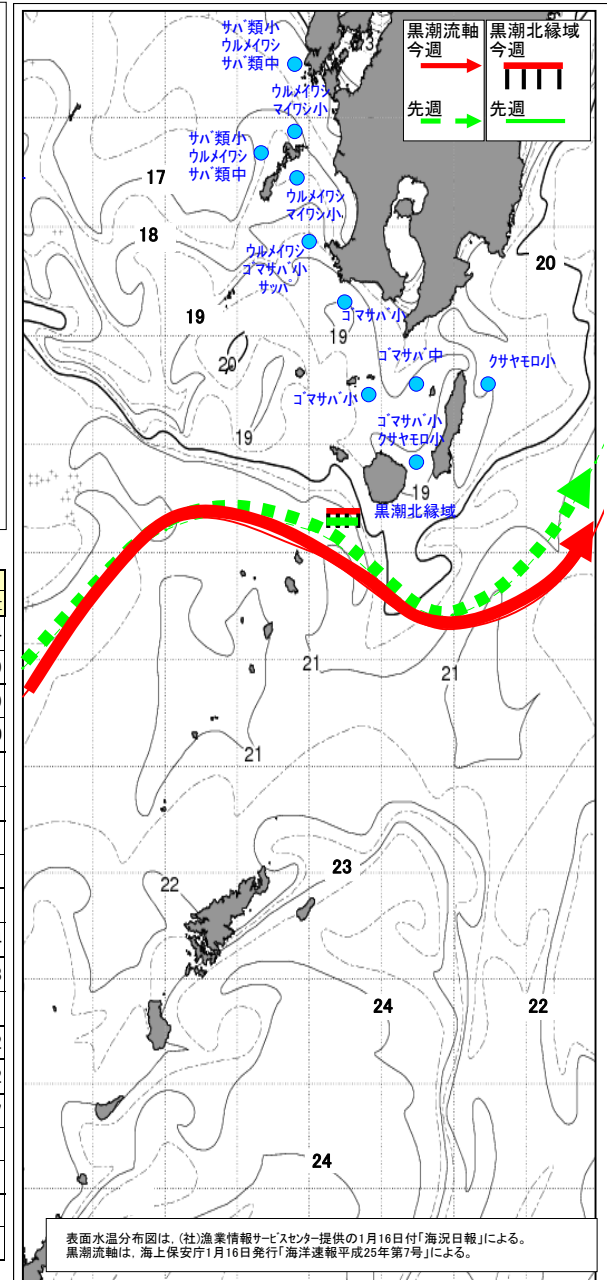
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2436報)					
						1日1統	前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量	
旋網	阿久根	大	6	178	甌西 天草沖	サハ類小56 ウルメイワシ17 サハ類中14	29.6	8	177	2	14
		中	11	190	縄瀬 甌東	ウルメイワシ61 マイワシ小34	17.2	16	198	3	59
	枕崎	大	5	55	枕崎沖 野間池沖	ゴマサハ小47 ウルメイワシ36 サッパ8	10.9	2	21	3	99
		中	20	771	馬毛島 島間沖 種子島東 竹島	ゴマサハ中49 クサヤモロ小18 ゴマサハ小11	38.6	18	370	11	80
	内之浦	中	0	—			—	0	—	0	—
	山川	中	0	—			—	0	—	0	—
計	大	11	232			21.1	10	199	5	113	
	中	31	961			31.0	34	568	14	139	
東海旋網	阿久根	0	—			—	0	—	0	—	
	枕崎	2	347		クサヤモロ小85 クサヤモロ中8 ムロアジ6	173.4	0	—	2	444	
樽受網	阿久根	41	113	阿久根沖 長島	ウルメイワシ85 カクチイワシ8 マイワシ小6	2.8	37	48	4	3	
	内之浦	0	—			—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	39	9		チウオ17 サハ類中16 マヅ小11	0.2	42	17	37	12	
刺網	阿久根	大	60	4	甌 阿久根沖 牛深沖	キビナゴ100	0.1	45	2	22	2
		小	0	—			—	0	—	0	—
カツオ竿釣・海外旋網	枕崎	大	1	164		カツオ中91 カツオ小7	163.6	1	294	2	457
	海旋	小	0	—			—	0	—	0	—
	海旋	大	1	793		カツオ中59 カツオ小32 キハダ8	793.4	1	661	0	—
山川	中	0	—			—	0	—	0	—	
	海旋	大	1	546		キハダ67 カツオ小30	545.5	1	541	0	—

○トビウオロブ曳網

屋久島海域では、大トビを8～24箱/統・日の漁。

○その他

甌島海域では、曳縄でヒラサ(3～4kg)を50kg/隻・日、1日のみハカツオ(1.7～1.8kg)を50kg/隻の漁。西薩海域では、刺網でヒラメ(1kg前後)を多い船で30～60kg/日、チダイ(200～500g)を20kg/隻・日の漁。一本釣りでマダイ(1kg前後)を10尾/隻・日の漁。曳縄でカマスサワラ(0.5～3.0kg)を10kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、刺網でヒラメ(2kg)を7尾/隻・日の漁。一本釣りで多い船でマダイ(1kg前後)を10kg/日、イサキ(300g)を10kg/日の漁。志布志湾海域では、底曳網でマダイ(1kg前後)を7～8kg/隻・日、アカヤガラ(1～2kg)を10kg/隻・日、ヒラメ(1kg前後)を3～4尾/隻・日の漁。種子島海域では、一本釣りでマヅナ(700～800g)を多い船で30kg/日の漁。屋久島海域では、一本釣りでゴマサハ(300～400g)を多い船で100尾/日、マダイ(4～5kg)を15～16尾/隻・日の漁。奄美南部海域では、旗流しの2日操業でソデイカ(胴体のみ7～8kg)を多い船で30尾の漁。延縄の2日操業でキンマダイ(1.0～1.2kg)を280kg/隻、マダイ(4kg前後)を100kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の1月16日付「海況日報」による。
 黒潮流軸は、海上保安庁1月16日発行「海洋通報平成25年7号」による。